

令和5年度 第5回学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月16日（金）14時00分から15時45分まで
- 2 開催場所 和田小学校 視聴覚室
- 3 出席委員 齋藤 博、高橋 靖博、林 實、神谷 みち子、安藤 さゆり
山内 慶一
- 4 学 校 横井 靖二（校長）、岡本 綾子（教頭）、平本 智之（主幹教諭）、
伊藤 裕美（CSディレクター）
- 5 教育委員会 なし
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 裕美
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、山内委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

- (1) 授業についての意見交換
- (2) 令和6年度学校運営の基本方針について
- (3) 学校運営協議会 自己評価
- (4) 夢育やらまいか事業報告（CS加算分）

10 会議記録

司会から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 授業についての意見交換

会議前に授業参観を行い、それについて委員から以下の発言があった。

- ・1年生の教室で机を向かい合わせてグループ活動をしている様子が見られた。
コロナ禍ではなかったことなので、活発で有意義な様子が見られて良かった。

（山内委員）

- ・5年生の家庭科の授業では、教室を離れての学習だったが、一人一人目的意識を持って学んでいる様子が見られ、さすが高学年だと感心した。 （神谷委員）
- ・3年生の算数の授業では、同じ単元の授業でも教員の教え方で子供たちの反応も変わってくると感じた。4年生の図工の授業では、段ボールを使ってものづくりをしていた。夢中で楽しそうに作る様子が見られた。 （齋藤委員）
- ・2年生の廊下の掲示に目を惹かれた。子供同士が良いところを見つけ合うという内容で、とても微笑ましい取り組みだと思った。6年生の教室前の掲示では、卒業までのカウントダウンをする内容で、クラスによって個性があり、温かみのある掲示だった。

（高橋委員）

- ・学校運営協議会への参加を機に、不登校児への関心をもった。自分自身も勉強して、学校運営協議会をより有意義なものにしていきたい。(安藤委員)
- ・3年生の授業では、タブレットと書く指導の両立ができていて、バランスが取れていると感じられた。(林委員)

(2) 令和6年度学校運営の基本方針について

校長から令和6年度和田小学校学校経営構想について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・グランドデザイン、学校経営構想は誰が作成し、周知徹底するのにどのようなことを行っているのか知りたい。(齋藤委員)
⇒学校経営構想は校長が立て、教育課程の編成を始める時と、年度初めに職員に周知している。(校長)
- ・教員の働き方の改善の取り組みはしているのか。夜学校の前を通りかかると、遅くまで明かりが付いている。授業準備の他にどのようなことが負担になっているのか。(高橋委員)
⇒支援員の配置によって、採点や印刷等の負担は少なからず減り、その分子供たちの指導に手をかけられるようにはなっている。いじめの対応が増えているため、業務に占める割合が多くなっている。(校長)
- ・来年度のスローガン『「+1 (プラスワン)」新たな一步を踏み出し、教育の質を高めよう!』は、校長の思いが伝わる内容で、とても良いと思った。学校職員への周知を複数回して、共有してはどうか。(神谷委員)
⇒学校紹介の動画等で職員だけでなく保護者へも周知の努力をしていきたいと思っている。(校長)
- ・「地域に開かれた教育課程」について和田小学校としての考えを説明して欲しい。(林委員)
⇒以前は教育課程について地域の方と意見交換をする場がなかった。学校運営協議会で、学校の実態をお知らせしたり、学校経営の方向性を一緒に検討したりしている。また、学校ボランティアとして地域の方に授業に入ってお手伝いをしていただいたり、子供たちが校外学習として地域に出かけて行って学習をしたりしている。これらの活動が「地域に開かれた教育課程」という事になっていくと考えている。引き続き情報公開に努めていきたいと思う。(校長)
- ・教育課程や発生しているいじめの案件等について学校から説明があったことが今まではなかった。学校が抱えている問題を地域や外に出していかなければ、良くなれないと思うので、十分評価できると考えている。(齋藤委員)

協議の結果、令和6年度和田小学校学校経営構想は全員異議なく承認された。

(3) 学校運営協議会 自己評価

事前に委員の皆さんに提出いただいた「学校運営協議会自己評価表」の内容を読み合わせ、個々の意見を確認し、さらに意見交換をした。

・学校運営協議会の内容については保護者や地域の方にもっと情報発信した方が良い。

(齋藤委員)

・学校職員との顔合わせの場があると良い。

(神谷委員)

⇒コミスク日より等で学校運営協議会の内容をもっと保護者や地域への情報発信に努めていきたいと感じている。来年度は、学校運営協議会の中で、学校職員との意見交換をする事を考えている。

(校長)

上記の内容を踏まえ、個々の意見を集約して、協議会全体の評価とすることとした。

(4) 夢育やらまいか事業報告 (CS 加算分)

教頭より今年度のコミュニティスクール加算分の予算の収支について報告があり、全員異議なくこれを承認した。

(5) その他

◎学校ボランティアについて

今年度の学習ボランティアの活動報告があった。

1年間で地域の方が延べ137名、保護者が延べ66名の参加があった。来年度も教員と連携をしながら進めていきたい。

(神谷CD)

◎諸連絡

教頭より、令和6年度第一回の学校運営協議会は5月10日(金)に開催するとの報告があった。

以上